

WEB地図活用事例のご紹介

2018.4 中河原都市開発株式会社

◇地図で地域の様子を知りたいときや案内図などを作成するには

地図で地域の様子を調べたり、地図で案内図を作成するには、国土地理院電子国土WEBが便利です。

ベースマップには、標準地図の他、単色地図や白地図があり、空中写真では1945年以降1950年代までの米軍撮影写真から、現在のシームレス写真まで見ることができます。そのほか、土地の起伏を表す陰影起伏図、旧河道や谷の跡などを表した治水地形分類図、指定緊急避難場所地図など、いろいろな地図を閲覧できます。

編集機能として、指定位置からの同心円を描く等距圏、地図に線や図形を描く作図・ファイル保存機能、距離面積を図る計測機能などが揃っています。

URL

<https://maps.gsi.go.jp/#15/35.669121/139.477676/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0f1>



◇明治初期の地域の様子を確認したいときには

歴史的農業環境閲覧システム（農研機構農業環境変動研究センター）を閲覧すると、関東地方では明治13(1880)年から明治19（1886）年にかけて行われた簡便な測量法とその成果の地図である迅速測図で、明治初期の様子を知ることができます。

江戸時代以前の道路や河川の様子もうかがい知ることのできる貴重な資料となっています。

URL <http://habs.dc.affrc.go.jp/>



迅速測図（東京都府中市中河原駅周辺）

東京近傍

1	八幡町	13測	29修
2	船橋駅	13測	29修
3	市川駅	13測	30修
4	逆井村	13測	29修
5	下谷区	13測	23修30修
6	麴町区	13測	30修
7	板橋駅	14測	24修正再版
8	内藤新宿	13測	30修

八王子及布田近傍

1	田無町	13測	27修
2	布田駅	13測	27修正再版
3	小川村	15測	29修
4	府中駅	15測	27修
5	拝島村	15測	29修
6	八王子駅	15測	28修29再修

迅速測図測量年の表から抜粋

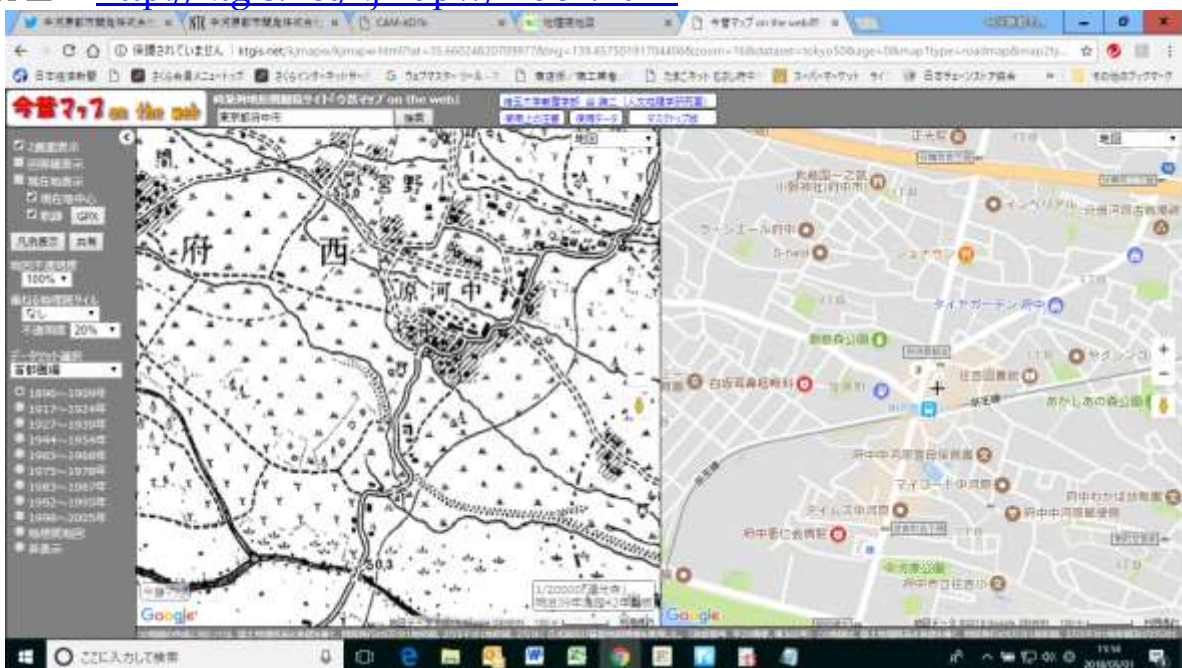
出典
 歴史地理学会
 『歴史地理学紀要』第21巻
 地図と歴史地理 [1979年3月]
 二万分一迅速測図の内容について 清水靖夫

◇地図で地域の変遷を調べたいときには

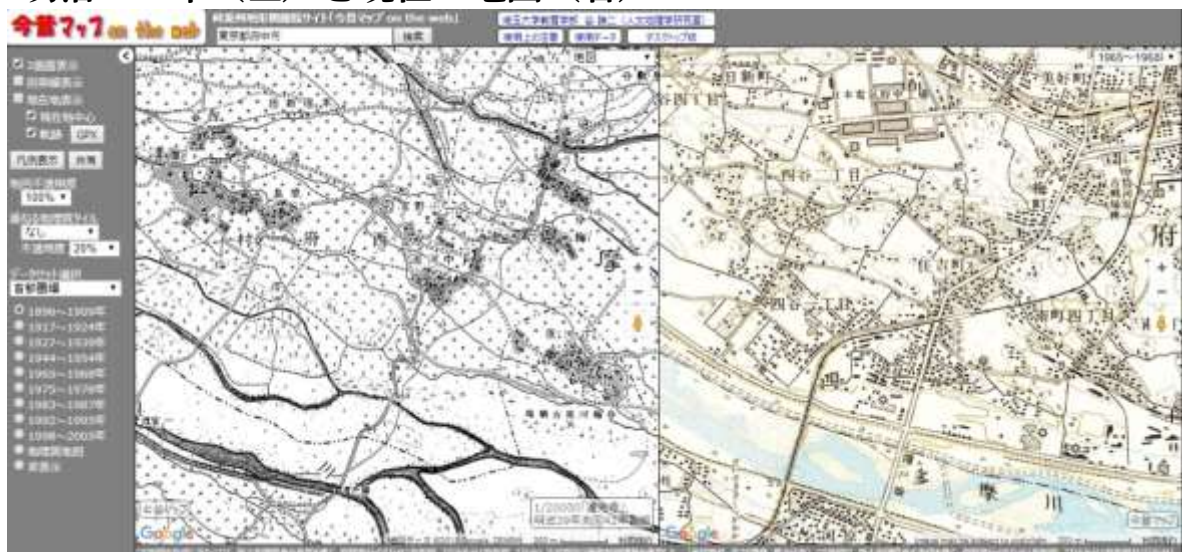
埼玉大学教育学部谷謙二氏(人文地理学研究室)の「今昔マップ on the web」では1896~1909年、1917~1924年、1927~1939年、1944~1954年、1965~1968年、1975~1978年、1983~1987年、1992~1995年、1998~2005年の国土地理院(旧参謀本部陸地測量部、内務省地理調査所)の作成した地形図を閲覧できます。

二画面表示の右側に現在の地図のほか、上記各年代の地図などを置いて地図を比較することもでき、道路や建物や河川の流路などの変遷をたどることができます。

URL <http://ktgis.net/kjmapw/index.html>



明治39年(左)と現在の地図(右)



明治39年(左)と昭和41年(右)の地図

◇沖積地などの旧河道の様子などを調べたいときには

中河原のような多摩川が形成した沖積地にある地域で、これまでに河川の流路がどのように変わってきたかを確認するには、国土地理院電子国土WEBの治水地形分類図で調べることができます。この地図は、国管理河川流域平野部の自然堤防、旧河道、微高地、氾濫平野などの地形及び河川工作物等が記載されています。

URL http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/fc_index.html



治水地形分類図（東京都府中市中河原駅周辺）

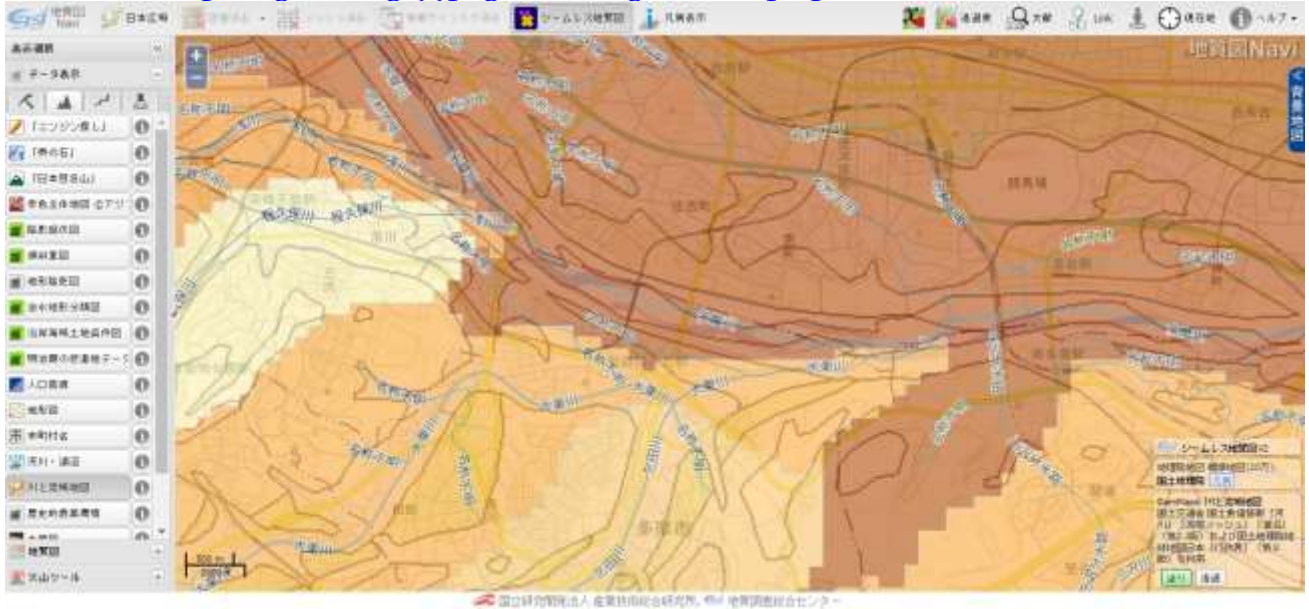
低地	山麓堆積地形			
	扇状地			
	氾濫平野			
	氾濫平野	後背湿地		
	扇状地, 氾濫平野	微高地(自然堤防)		
		旧河道	旧河道(明瞭)	
			旧河道(不明瞭)	
		落堀		
砂州・砂丘				

地形分類図低地凡例

◇河川の状況を確認するには

多摩川水系の状況など、河川と流域の様子を地質図と併せて調べるには、産総研地質調査総合センター「地質図 Navi」の「DamMaps: 川と流域地図」の成果などを活用した「川と流域地図」が便利です。

URL <https://gbank.gsj.jp/geonavi/geonavi.php#14,35.65341,139.46012>



川と流域地図（多摩川水系）

※ 日本列島に流れる川と湖沼、土地の起伏を地図にした、

All Rivers, All Lakes & Topography 川だけ地形地図

では、川が大地を血管のように走っている様子がわかります。

URL <http://www.gridscapes.net/AllRiversAllLakesTopography/>

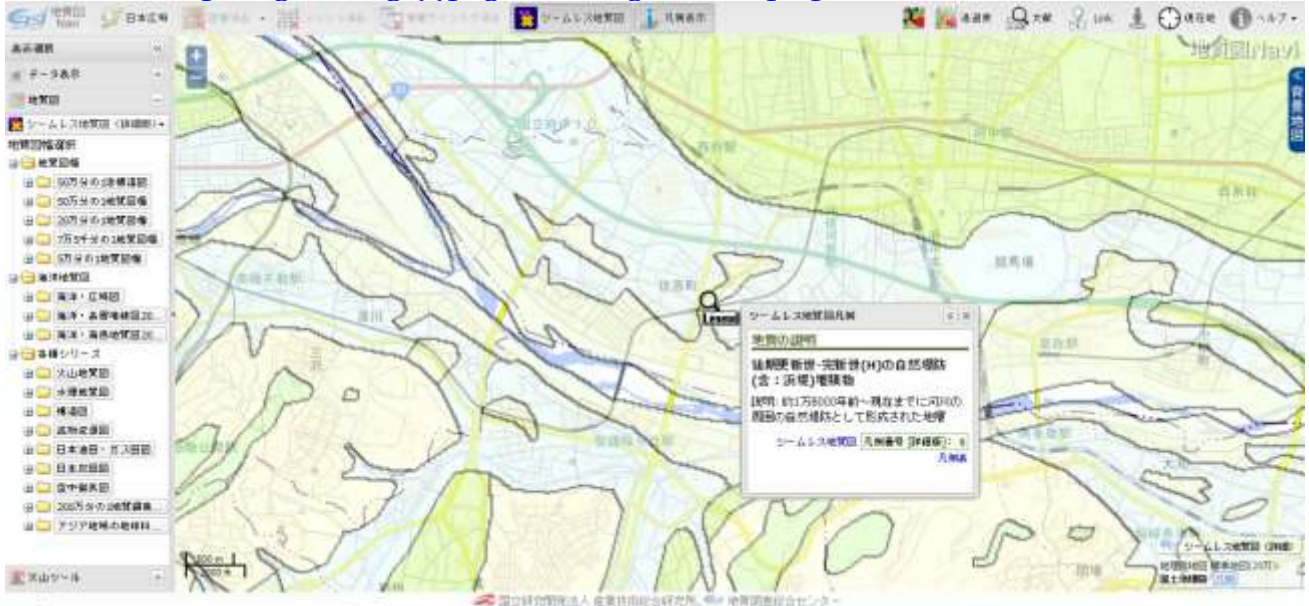


川だけ地形地図（多摩川流域）

◇住んでいる場所の地盤がいつ頃形成されたか知りたいときには

土地の形成年代などを調べるには、産総研地質調査総合センター「地質図 Navi」が便利です。シームレス地質図（詳細版）の凡例表示を使うと、地質の詳しい説明を確認できます。

URL <https://gbank.gsj.jp/geonavi/geonavi.php#14,35.65920,139.46132>

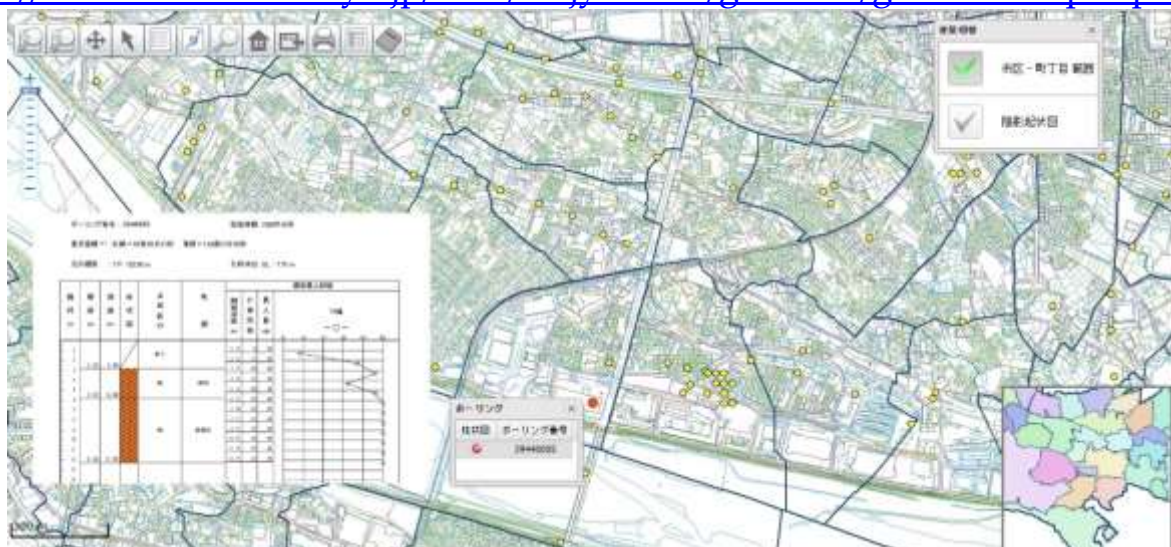


◇東京都で住んでいる場所などの地下の地質を知りたいときには

地下の地質の状況を知りたいときには、東京都建設局の「東京の地盤（GIS版）」が便利です。都内で実施された地盤調査で得られた地質柱状図の内、東京都建設局に提供されたデータを閲覧できます。

URL

<http://doboku.metro.tokyo.jp/start/03-jyouhou/geo-web/geo-webmap.aspx>



◇東京都の遺跡の場所を調べるには

東京都遺跡地図情報インターネット提供サービスは、東京都内の遺跡（埋蔵文化財包蔵地）の分布状況及び概要等を調べることができます。

URL <http://www.syougai.metro.tokyo.jp/iseki0/index.html>

遺跡検索結果

遺跡番号	22-0
ふりがな	ほんじゅくちょういせき
遺跡名	本宿町遺跡
所在地	府中市 本宿町一丁目 西府町一丁目
時代	[縄文時代（草創期～早期・中期）] [奈良時代] [平安時代] [中世]
種別	集落
主な遺構/概要	[縄文時代]住居 ピット ユニット 土坑
主な出土品	縄文土器 打斧 石鏃 石錐 ビース・エスキーユ 石皿 磨石 燧石 剥片 土偶 ミニチュア土器

遺跡概要

◇多摩川のこと、郷土の歴史のことなどを調べたいときには

(1) 多摩川について

多摩川の情報は、国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所が公開している「多摩川」で、様々調べることができます。

提供されている内容は、多摩川の概要、多摩川の計画、多摩川の整備、多摩川の利用と管理、多摩川で学ぶ、遊ぶ、参加するなどです。

URL http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index002.html

(2) 郷土の歴史

ア 府中市の歴史など

府中市郷土の森博物館では、定期刊行物「あるむぜお」をHPで公開しています。【あるむぜお (almuseo)】とは、イタリア語で「博物館で」「博物館にて」といった意味で、府中市郷土の森博物館での研究活動やさまざまな事業内容を広く知っていただくため、季節ごとに発行（年4回）し無料で配布している刊行物です。

URL <http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/about/1000050/1000418/index.html>

イ 国立の歴史など

くにたち図書館が平成19年6月からすすめてきた、地域資料ボランティアの方々による『くにたちしらべ』。国立駅舎、国立の四季、南養寺、国立の植物、国立の戦跡、谷保天満宮、国立の地図、永福寺・應善寺、谷保の城山、くにたちの水、「くにたちの地名」シリーズなどが公開されています。最後のページには各テーマについての参考文献をあげてあります。くにたち図書館ホームページからもご覧いただけます。

URL https://www.library-kunitachi.jp/s06_area.html#03

ウ 多摩の歴史など

昭和50年（1975）11月、多摩中央信用金庫（現・多摩信用金庫）が店頭で無償配布する「茶の間の郷土誌」として創刊した『多摩のあゆみ』。年4回発行の季刊誌として、東京都の西部に位置する多摩地域の歴史・民俗・地理・自然などをテーマに、論考や情報などを掲載しています（A5判、毎号120頁前後、発行部数14,000部）。バックナンバーの特集、論題、執筆者などはHPから探すことができます。公益財団法人たましん地域文化財団（〒186-8686 東京都国立市中 1-9-52 TEL 042-574-1360）でバックナンバーの在庫と入手方法を確認ができます。

URL <http://www.tamashin.or.jp/ayumi/index.html>